平成19年第5回中間市議会定例会会期日程(案)

(会期 12月5日～12月20日：16日間)

月 日	曜	本 会 議	委 員 会	審 査 事 項
12月 5日	水	開 議 午前10時		1. 会期の決定 2. 選挙第8号、第9号 3. 議案第50号～第67号 ┌ 議案上程 ┐ └ 提案理由等説明 ┘
12月 6日	木	開 議 午前10時		1. 一般質問
12月 7日	金	開 議 午前10時		1. 一般質問 2. 議案第50号～第67号 ┌ 議案上程・委員会付託 ┐ └ 質疑・討論及び採決 ┘
12月 8日	土	休 会		
12月 9日	日	休 会		
12月10日	月	休 会	委員会	
12月11日	火	休 会	委員会	
12月12日	水	休 会	委員会	
12月13日	木	休 会	委員会	
12月14日	金	休 会	委員会	
12月15日	土	休 会		
12月16日	日	休 会		
12月17日	月	休 会		
12月18日	火	休 会		
12月19日	水	休 会		
12月20日	木	開 議 午前10時		1. 議案第54号～第57号 議案第59号～第67号 2. 意見書案第18号～第23号 3. 追加議案 ┌ 委員長報告・議案上程・継続審査 ┐ └ 提案理由説明・質疑・討論及び採決 ┘

諸 般 の 報 告

第 5 回 中 間 市 議 会 定 例 会

平 成 1 9 年 1 2 月 5 日

(報告書の受領)

1. 地方自治法第235条の2第3項の規定により、各会計の例月出納検査結果報告書を下記のとおり監査委員から9月5日、10日、18日、28日、10月1日、11月7日、19日、30日付でそれぞれ受領した。

記

- (1) 一般会計及び特別会計等 平成18年度5月分、平成19年度5月分～9月分
- (2) 病 院 事 業 会 計 平成19年度6月分～9月分
- (3) 水 道 事 業 会 計 平成19年度6月分～9月分

2. 地方自治法第199条第9項の規定により、定期監査結果報告書を下記のとおり監査委員から11月12日付で受領した。

記

- (1) 健康増進課 平成17年度、平成18年度

3. 地方自治法第199条第9項の規定により、財政援助団体監査報告書を下記のとおり監査委員から11月7日付で受領した。

記

- (1) 中間市社会福祉協議会 平成17年度、平成18年度

(意見書の提出)

平成19年9月25日の本会議で可決された下記の意見書を関係機関に対し同日付でそれぞれ送付した。

記

- (1) 中小企業の事業承継円滑化のための税制改正を求める意見書
- (2) いじめ・不登校対策のための施策を求める意見書
- (3) 「地域安全・安心まちづくり推進法」の早期制定を求める意見書
- (4) 国に年金記録問題の解決を求める意見書

議事日程 (第1号)

平成19年12月 5 日 午前10時00分開会

- 日程第 1 会期の決定
- 日程第 2 選挙第8号 中間市選挙管理委員会委員の選挙
- 日程第 3 選挙第9号 中間市選挙管理委員会委員補充員の選挙
- 日程第 4 第58号議案 中間市特別職職員の給与等に関する条例及び中間市一般職
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
(日程第4 提案理由説明)
- 日程第 5 第50号議案 平成19年度中間市一般会計補正予算 (第2号)
- 日程第 6 第51号議案 平成19年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算 (第
3号)
- 日程第 7 第52号議案 平成19年度中間市公共下水道事業特別会計補正予算 (第
2号)
- 日程第 8 第53号議案 平成19年度中間市介護保険事業特別会計補正予算 (第2号)
(日程第5～日程第8 提案理由説明)
- 日程第 9 第54号議案 平成19年度中間市一般会計補正予算 (第3号)
- 日程第10 第55号議案 平成19年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算 (第
4号)
- 日程第11 第56号議案 平成19年度中間市公共下水道事業特別会計補正予算 (第
3号)
- 日程第12 第57号議案 平成19年度中間市介護保険事業特別会計補正予算 (第3号)
(日程第9～日程第12 提案理由説明)
- 日程第13 第59号議案 中間市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する
条例
- 日程第14 第60号議案 中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条
例
- 日程第15 第61号議案 中間市乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する
条例
- 日程第16 第62号議案 中間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
(日程第13～日程第16 提案理由説明)

- 日程第17 第63号議案 中間市道路線の認定について
日程第18 第64号議案 中間市道路線の変更について
(日程第17～日程第18 提案理由説明)
日程第19 第65号議案 公の施設の指定管理者の指定について
日程第20 第66号議案 公の施設の指定管理者の指定について
日程第21 第67号議案 公の施設の指定管理者の指定について
(日程第19～日程第21 提案理由説明)
日程第22 会議録署名議員の指名

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員 (19名)

1 番 中家多恵子君	2 番 佐々木晴一君
3 番 安田 明美君	4 番 植本 種實君
5 番 宮下 寛君	6 番 青木 孝子君
7 番 原田 隆博君	8 番 井上 太一君
9 番 掛田るみ子君	10 番 草場 満彦君
11 番 中尾 淳子君	12 番 古野 嘉久君
13 番 上村 武郎君	14 番 井上 久雄君
15 番 山本 慎悟君	16 番 堀田 英雄君
17 番 片岡 誠二君	18 番 下川 俊秀君
19 番 米満 一彦君	

欠席議員 (なし)

欠 員 (なし)

説明のため出席した者の職氏名

市長 ……………	松下 俊男君	副市長 ……………	山崎 義弘君
教育長 ……………	船津 春美君	総務部長 ……………	柴田 芳夫君
市民部長 ……………	中野 諭君	保健福祉部長 ……	田中 茂徳君
建設産業部長 ……	行徳 幸弘君	教育部長 ……………	牧野 修二君
上下水道局長 ……	小南 哲雄君	市立病院事務長 …	藤井 紀生君
消防長 ……………	一田 健二君	経営企画課長 ……	小島 一行君

財政課長	……………	元嶋 伸二君	総務課長	……………	白尾 啓介君
市民課長	……………	田中 久光君	課税課長	……………	大野 順一君
介護保険課長	………	伊東 久文君	健康増進課長	………	中尾三千雄君
管理課長	……………	栢野 広行君	下水道課長	……………	佐藤 満洋君
教育総務課長	………	中村信一郎君	生涯学習課長	………	矢野 良一君
市立病院課長	………	成光 嘉明君			
選挙管理委員会事務局長	……………				村井 玄君

事務局出席職員職氏名

局長	谷川 博君	次長	植木 建一君
補佐	小田 清人君	書記	岡 和訓君

午前10時00分開会

○議長（井上 太一君）

会議に入ります前に、市長から報告したい旨の申し出がありますのでこれを受けたいと思います。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

おはようございます。議員各位も既にご承知のことと存じますが、先般、市の幹部職員によります不祥事がございました。このことはマスコミによって広く報道され、議員各位を初め市民の皆様の市政に対する信頼を著しく損なうことになりましたことに対しまして、この場をおかりいたしまして心からおわびを申し上げますとともに、市政をあずかる者として責任を痛感いたしております。今後は、市民の皆様の信頼を裏切るこのような不祥事が二度と起こらないように、職員の綱紀粛正の徹底を行い、市政に対する信頼を一日も早く回復できますように職員倫理の確立に向けて全職員が一丸となって取り組んでまいり所存であります。このたびの不祥事、まことに申しわけございませんでした。

○議長（井上 太一君）

ただいままでの出席議員は19名で、定足数に達しております。これより平成19年第5回中間市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付しておりますので、ご了承お願いいたします。

この際、日程に入ります前に諸般の報告を行います。報告事項はお手元に配付してあるとおりであります。朗読は省略したいと思いますので、ご了承お願いいたします。

なお、本日の議案等の朗読は省略したいと思いますので、ご了承お願いいたします。

日程第1. 会期の決定

○議長（井上 太一君）

これより日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、お手元の会期日程表のとおり、本日から12月20日までの16日間といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井上 太一君）

ご異議なしと認めます。よって、今期定例会の会期は16日間と決しました。

日程第2. 選挙第8号

○議長（井上 太一君）

次に、日程第2、選挙第8号中間市選挙管理委員会委員の選挙を行います。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選により行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(井上 太一君)

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。議長において指名することにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(井上 太一君)

ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

中間市選挙管理委員会委員に岡部幸典君、平田陽子さん、瓜生修一君、井上俊子さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました諸君を中間市選挙管理委員会委員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(井上 太一君)

ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君が中間市選挙管理委員会委員に当選されました。

日程第3. 選挙第9号

○議長(井上 太一君)

次に、日程第3、選挙第9号中間市選挙管理委員会委員補充員の選挙を行います。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選により行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(井上 太一君)

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。議長において指名することにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(井上 太一君)

ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

中間市選挙管理委員会委員補充員に日野山孝太郎君、野崎幸市君、池田久紀君、松本充子さんを指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました諸君を中間市選挙管理委員会委員補充員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（井上 太一君）

ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました諸君が中間市選挙管理委員会委員補充員に当選されました。

日程第4. 第58号議案

○議長（井上 太一君）

次に、日程第4、第58号議案中間市特別職職員の給与等に関する条例及び中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を議題といたします。市長から提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第58号議案中間市特別職職員の給与等に関する条例及び中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の提案理由を申し上げます。

今回ご提案いたします条例改正の趣旨は、本年度の人事院勧告に基づく特別職及び一般職の給与の改正を行うものでございます。

具体的な改正内容といたしましては、特別職職員におきましては、本年度以降の12月期の期末手当を現行の支給率1.7月から1.75月に0.05月分を増額いたします。

一方、一般職職員におきましては、0.35%の民間給与との格差是正のため、特に若年層に限定した給与月額を引き上げを行い、また手当につきましては、扶養手当のうち子等に係る扶養手当を一人、一月当たり6,000円支給していたものを500円引き上げ6,500円といたします。また勤勉手当につきましては、その支給率を6月期及び12月期ともに0.725月であったものをそれぞれ0.025月引き上げ、0.75月といたすものでございます。

なお、これらの改正につきましては、本年4月1日に遡及して適用いたすことにしておりますが、勤勉手当につきましては既に6月期の支給を終えておりますことから、本年度に限り12月期の勤勉手当を、現行の支給率0.725月から0.775月に0.05月分増額いたします。

以上、ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

○議長（井上 太一君）

ただいま議題となっております第58号議案に対する質疑は、12月7日の本会議で行いますのでご了承お願いいたします。

日程第5. 第50号議案

日程第6. 第51号議案

日程第7. 第52号議案

日程第8. 第53号議案

○議長（井上 太一君）

次に、日程第5、第50号議案から日程第8、第53号議案までの平成19年度中間市各会計補正予算4件を一括議題といたします。市長から提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第50号議案から第53号議案までは関連がございますので、一括して提案理由を申し上げます。

今回の各会計における補正予算は、人事院勧告に伴う補正措置であり、先ほどご提案いたしました関係条例の改正に伴いまして、給料表の増額改定、扶養手当の増額改定及び期末勤勉手当の改定並びに給料表の改定に伴う共済費等の増額補正を行うものでございます。また、あわせて新たに生じました児童手当の調整を行っております。

それぞれ議案別の補正額でございますが、まず、第50号議案の平成19年度一般会計につきましては給料、諸手当、共済費等の合計額は1,950万円の増額補正を、第51号議案の特別会計国民健康保険事業につきましては70万円の増額補正を、第52号議案の公共下水道事業特別会計につきましては30万円の増額補正を、第53号議案の介護保険事業特別会計につきましては250万円の増額補正など、一般会計及び特別会計合わせまして2,320万円の増額補正を行うものでございます。

ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

○議長（井上 太一君）

ただいま議題となっております補正予算4件に対する質疑は、12月7日の本会議で行いますのでご了承お願いいたします。

日程第 9. 第54号議案

日程第10. 第55号議案

日程第11. 第56号議案

日程第12. 第57号議案

○議長（井上 太一君）

次に、日程第9、第54号議案から日程第12、第57号議案までの平成19年度中間市各会計補正予算4件を一括議題といたします。市長から提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第54号議案から第57号議案までの提案理由を一括して申し上げます。

初めに、第54号議案平成19年度一般会計補正予算（第3号）の提案理由を申し上げます。

今回の補正は、まず歳入につきましては、民生費において、家庭児童相談事業における

相談件数の増加に伴う次世代支援対策交付金の増額や、児童手当、乳幼児医療、母子家庭医療等の扶助費の増加に伴う国や県の補助金を増額計上いたしております。

また土木費におきましては、二タ股・東中牟田線道路改良事業が本年度、国の地方道路整備臨時交付金事業として採択されましたことに伴う国庫補助金を新たに計上いたしております。

次に、歳出につきましては、民生費におきまして、昨年8月から乳幼児医療扶助費の対象者を5歳未満へ拡大したことや、本年1月から初診料等の公費負担を実施いたしておりますことなどから、本年度におきまして受診率の増加が著しく、医療費が前年度と比較しまして大幅に増加いたしておりますことから、医療扶助費を1,100万円増額計上いたしております。また、母子家庭医療費におきましても、対象者や受診率の増加により医療費が伸びておりますことから730万円の増額を計上いたしております。

さらに、母子福祉支援の経費といたしまして、母子家庭の自立を促進するための高等技能訓練給付費220万円を計上し、母子家庭の自立及び生活の向上を支援することといたしております。

土木費におきましては、市道の維持管理の経費といたしまして、市内各所の側溝の整備や道路の路面清掃及び街路樹の剪定等の経費、合わせまして800万円を計上するとともに、二タ股・東中牟田線道路改良事業におきましては、来年度以降に予定しておりました計画区域の用地1万931平方メートルの買収につきまして、国の地方道路整備臨時交付金事業としての採択が繰り上げられましたことから、その用地の購入費5,300万円を計上いたしております。

また、下水道事業に対します繰出金につきましては、下水道事業特別会計におきまして、本年度に借入金を予定しておりました特別措置分の市債の借入金を減額いたしましたことから、一般会計繰出金としまして1,500万円の繰り出しを行うことといたしております。

このような歳出に充当いたします歳入につきましては、先ほど申しましたように国・県補助金8,990万円を増額し、さらに市債につきましても2,980万円を増額計上するとともに、繰越金につきましては財源調整といたしまして860万円を減額いたしております。

以上により、歳入歳出とも1億3,280万円の補正予算を計上し、予算の総額を歳入歳出それぞれ162億4,763万円とするものでございます。

ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

次に、第55号議案平成19年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算（第4号）の提案理由を申し上げます。

まず、歳出の主な内容といたしましては、医療費の増嵩により、保険給付費1億1,730万円の増額予算を計上し、また老人拠出金6,090万円及び介護納付金

1,480万円の減額予算を計上いたしております。

次に歳入につきましては、国庫支出金960万円、県支出金330万円及び諸収入2,850万円の増額予算を計上いたしております。

以上によりまして、歳入歳出ともに4,158万円を増額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ69億4,622万円とするものでございます。

ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

次に、第56号議案平成19年度中間市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）の提案理由を申し上げます。

今回の補正の主な内容といたしましては、まず歳出におきまして、受益者負担金の一括納付件数の増加により報償費570万円を、下水道供用開始区域の拡大に伴う水洗化人口の増加により流域下水道処理負担金1,720万円を増額し、また、流域下水道処理負担金の増額に伴い下水道維持管理負担金500万円を、また県施工の流域下水道建設費の確定によりまして流域下水道事業費負担金3,250万円をそれぞれ減額するものでございます。

次に、歳入におきましては、受益者負担金3,150万円を、下水道使用料2,990万円を、一般会計繰入金1,500万円を増額し、また公共下水道事業債5,850万円を、流域下水道建設費の確定により流域下水道事業債3,210万円をそれぞれ減額いたしております。

以上によりまして、今回の補正で歳入歳出1,407万円の減額となり、予算の総額を22億585万円とするものでございます。

ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

次に、第57号議案平成19年度中間市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）の提案理由を申し上げます。

まず、保険事業勘定の歳出予算の主なものといたしましては、地域支援事業費における嘱託職員の人件費160万円を増額し、人事異動に伴う職員の人件費170万円を減額いたしております。

また、歳入予算の主なものといたしましては、歳出補正に伴う交付金等110万円を増額いたしております。

次に、介護サービス事業勘定の歳出の主なものといたしましては、嘱託職員の増員に伴う人件費の増額及びケアプラン作成委託料の減額に伴い50万円を減額いたしております。

また、歳入予算の主なものといたしましては、居宅支援サービス計画費収入90万円を減額いたしております。

以上によりまして、保険事業勘定に介護サービス事業勘定を加えた補正予算の総額は、歳入歳出それぞれ61万円を増額し、予算総額を31億1,766万円とするものでございます。

ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（井上 太一君）

ただいま議題となっております補正予算4件に対する質疑は、12月7日の本会議で行いますのでご了承お願いいたします。

日程第13. 第59号議案

日程第14. 第60号議案

日程第15. 第61号議案

日程第16. 第62号議案

○議長（井上 太一君）

次に、日程第13、第59号議案から日程第16、第62号議案までの条例改正4件を一括議題といたします。市長から提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第59号議案から第62号議案までの提案理由を一括して申し上げます。

初めに、第59号議案中間市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例につきまして提案理由を申し上げます。

このたびの改正は、平成21年度から23年度までの3カ年を計画期間とする「第4期」中間市高齢者総合保健福祉計画を来年度作成する必要があることから、同計画案につきまして審議、検討していただくために「中間市高齢者総合保健福祉計画作成検討委員会」の委員を特別職の職員として本条例に加えるものでございます。

この計画は、「高齢者保健福祉計画」と「介護保険事業計画」を一体的に作成した計画でございます。介護保険事業はともより、高齢者の保健、福祉に係る本市独自の総合的な計画を策定するものでございまして、委員の数は15名以内で、学識経験者、保健、福祉、医療関係者や一般市民にも公募により広く参加をいただく予定でございます。

ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

次に、第60号議案中間市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の提案理由を申し上げます。

今回ご提案いたします条例改正の趣旨は、本市職員に支給しております地域手当の支給基準を国家公務員に適用される一般職職員の給与に関する法律に準拠して支給するよう改正するものでございまして、具体的には、人事院規則に定めのある地域に在勤する本市職員に対し、同規則により地域ごとに定められた支給率で地域手当を支給することといたすものであります。

したがって、同規則に地域手当の支給地域として規定されていない本市に在勤する職員は支給対象とならず、現在、福岡県に研修目的で2名の職員を派遣いたしておりますが、今後、このように福岡市等、人事院規則上の支給対象地域において勤務する職員だけが例外的に支給されることとなります。

また、経過措置といたしまして、現在2.5%の支給を2%に抑制して支給しておりますが、本市に在勤する職員は平成20年度はこの支給率を維持いたしますが、21年度は1%に削減し、いわゆる給与構造改革が完成する22年度以降は無支給といたします。また、私と副市長及び教育長につきましても、この改正にあわせまして同様の減額をいたします。

なお、医療職給料表1を適用される職員、すなわち市立病院に勤務する医師につきましては人材確保の観点から、現在の6%支給を維持いたします。

以上、ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

次に、第61号議案中間市乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例につきまして提案理由を申し上げます。

今回の条例改正は、私がかねてから重要課題として取り組んでおります「少子化対策」及び「子育て支援」の一環である乳幼児医療費助成制度の拡充を図るものでございます。

この医療費助成につきましては、既に平成18年8月に入院外乳幼児医療費助成の対象年齢を「3歳未満」から「5歳未満」に引き上げを行い、「さらなる拡充を図ってまいりたい。」と申し上げておりましたが、さらに今回は、平成20年4月1日から、その対象年齢を「5歳未満」から「6歳に達する日以後の就学前まで」に引き上げるものでございます。

この拡充に伴いまして、新たに対象となる乳幼児数は約700名で、財政の負担増は1,400万円を見込んでおります。財政的に厳しい時期ではございますが、乳幼児の保健の向上、また乳幼児を持っておられる保護者の皆様の負担を軽減し、安心な子育てができるよう、今後もさらなる行政改革を行い、福祉の増進に努めてまいりたい所存でございます。

ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

次に、第62号議案中間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例につきまして提案理由を申し上げます。

今回の条例改正は、昨年6月に公布されました「健康保険法等の一部を改正する法律」の一部の規定が平成20年4月1日から施行することに伴いまして改正するものでございます。

改正の概要といたしましては、当該年の4月1日現在におきまして、65歳以上75歳未満で、年額18万円以上の老齢または退職、障害もしくは死亡を支給事由とする年金等のいわゆる老齢等年金給付を受けている被保険者である世帯主から「支払回数割保険税額」といたしまして、国民健康保険税を当該年金の支給期ごとに特別徴収を行うこととするものでございます。

また、徴収の方法につきましては、4月、6月及び8月のおおのの月におきまして、前年度の最後の期において課税した額を仮徴収しまして、10月、12月及び翌年の2月のおおのの月においては、年税額から仮徴収した総額を差し引いた額の3分の1を特別

徴収するものでございます。

ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

○議長（井上 太一君）

ただいま議題となっております条例改正4件に対する質疑は、12月7日の本会議で行いますのでご了承お願いいたします。

日程第17. 第63号議案

日程第18. 第64号議案

○議長（井上 太一君）

次に、日程第17、第63号議案及び日程第18、第64号議案の市道路線関係2件を一括議題といたします。市長から提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第63号議案及び第64号議案の提案理由を一括して申し上げます。

初めに、第63号議案市道路線の認定につきまして提案理由を申し上げます。

今回認定いたします路線は、親子広場リンク東側に位置する「中鶴74号線」及び中間北小学校南側に位置いたします「下蓮花寺19号線」の2路線でございます。

「中鶴74号線」につきましては、従来から生活道路として周辺住民に利用されておりましたが、利便性及び安全性を図るため、拡幅整備を行ったものでございます。

また、「下蓮花寺19号線」につきましては、開発行為に伴い寄附採納を受けたものでございます。

以上、2路線を市道として認定を行うもので、道路法第8条第2項の規定によりまして、議会の議決を求めるものでございます。

なお、新たに認定いたします道路の概要を申し上げますと、「中鶴74号線」につきましては幅員5.9メートル、実延長191.2メートルとなり、「下蓮花寺19号線」につきましては幅員6メートル、実延長64.64メートルでございます。

ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

次に、第64号議案市道路線の変更について提案理由を申し上げます。

今回変更いたします路線は、旧松ヶ岡県営住宅用地東側に位置する「松ヶ岡団地11号線」、中間大橋西側に位置する「二タ股・東中牟田線」及び中底井野1組集落北側に位置いたします「西五反田・西七町田線」の3路線でございます。

まず、「松ヶ岡団地11号線」につきましては、旧松ヶ岡県営住宅用地の払い下げに伴い、この敷地内に本路線の一部が包含されるために区域の変更を行うものでございます。

次に、「二タ股・東中牟田線」につきましては、中間市北部を東西に結ぶ主要幹線としまして位置づけられ、整備が進められているところでございますが、このたび既設道路の拡幅及び終点の変更を行い、虫生津工業団地東側の市道「川端・西勸農線」と接続するこ

とにより、周辺地域の開発が促進され、さらなる地域の活性化を期待するところでございます。

次に、「西五反田・西七町田線」につきましては、「二タ股・東中牟田線」の終点を変更しましたことから、同路線の旧区間と接続し延長するものでございます。

以上、3路線につきましては、道路法第10条第3項の規定によりまして、議会の議決を求めるものでございます。

変更いたします道路の概要を申し上げますと、「松ヶ岡団地11号線」につきましては、幅員5.17メートル、実延長59.6メートルに、「二タ股・東中牟田線」につきましては、幅員12.75メートル、実延長2,000メートルに、「西五反田・西七町田線」につきましては、幅員4.5メートル、実延長といたしまして1,572.56メートルにそれぞれ変更を行うものでございます。

ご審議のほどよろしくお願いを申し上げます。

○議長（井上 太一君）

ただいま議題となっております市道路線関係2件に対する質疑は、12月7日の本会議で行いますのでご了承お願いいたします。

日程第19. 第65号議案

日程第20. 第66号議案

日程第21. 第67号議案

○議長（井上 太一君）

次に、日程第19、第65号議案から日程第21、第67号議案までの議案3件を一括議題といたします。市長から提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第65号議案から第67号議案までの提案理由を一括して申し上げます。

初めに、第65号議案公の施設の指定管理者の指定について提案理由を申し上げます。

平成18年4月1日から導入された指定管理者制度によりまして、現在、株式会社西日本医療福祉総合センターによって管理されております「中間市松ヶ岡デイサービスセンター」における指定管理者の指定期間が、来年3月31日をもって満了することから、「中間市公の施設における指定管理者の指定手続き等に関する条例」に基づきまして、来年4月からの指定管理者を指定するものでございます。

当該施設の事業といたしましては、従来から、介護保険法に規定する居宅サービス事業のうち、通所介護事業、その他センター設置目的の達成に必要な事業及び当該施設設置時の要件としまして、県より委託されております隣接する県営松ヶ岡住宅内にあるシルバーハウジングへの生活援助員の派遣事業等でございます。利用者と施設職員の信頼関係及び人間関係のもと円滑に業務が遂行されております。

指定管理者の候補の選定につきましては、指定管理者選定委員会の意見をもとに、事業者より提出された施設の管理運営に係る事業計画書や収支計画書及び団体の経営状況等を精査するとともに、検討事項とされております施設使用料相当分の徴収につきまして、指定管理者制度導入時から施設保持料といたしまして遅滞なく納入されていること等を踏まえ、総合的に判断した結果、公募によることなく、引き続き、株式会社西日本医療福祉総合センターを指定管理者の候補者として選定したものでございます。

なお、指定期間につきましては、本市が施設の設置目的を効果的かつ効率的に達成するために、施設の性格、規模、機能等を踏まえ、地域に密着した高齢者事業を実施している当該団体の管理状況が適正か否か判断する上で、適切な期間と思慮する平成20年4月1日から平成23年3月31日までの3年間とするものでございます。

以上により、「中間市松ヶ岡デイサービスセンター」の指定管理者として株式会社西日本医療福祉総合センターを指定するに当たり、地方自治法第244条の2第6項の規定によりまして、議会の議決を求めるものでございます。

よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、第66号議案公の施設の指定管理者の指定について提案理由を申し上げます。

平成18年4月1日から導入されました指定管理者制度により、現在、中間市老人クラブ連合会によって管理されております「太陽の広場」の指定管理者の指定期間が、来年3月31日をもって満了することから、「中間市公の施設における指定管理者の指定手続き等に関する条例」に基づきまして、来年4月からの指定管理者を指定するものでございます。

従来から、当該施設の利用者は、高齢者が中心であり、現在の指定管理者である中間市老人クラブ連合会と密接な関係が築かれております。また、開設時から、同連合会が集会所内に事務所を置いて、市内各地区の老人クラブとの連絡や協力を密にして、その発展を促すとともに、高齢者の生きがい活動の拠点として、利用者との交流を図りながら、地域社会における老人福祉の増進に寄与している状況であります。本市といたしましても、同連合会の育成は、高齢者対策事業の一環として位置づけております。まさに、「高齢者が住みなれた地域で安心していつまでも暮らせるまちづくり」につながるものと期待しているところでございます。

指定管理者の候補の選定につきましては、指定管理者選定委員会の意見をもとに、当該団体より提出されました施設の管理運営に係る事業計画書や収支計画書及び団体の経営状況等を精査するとともに、施設の性格や利用状況、諸経費を含む市の支出金が指定管理者制度導入後、縮減されている点等を踏まえ、総合的に判断した結果、公募によることなく、引き続き、中間市老人クラブ連合会を指定管理者の候補者といたしまして選定したものでございます。

なお、指定期間につきましては、本市が施設の設置目的を効果的かつ効率的に達成する

ために、施設の性格、規模、機能等を踏まえ、当該団体の管理状況が適正か否かを判断する上で適切な期間と思慮する平成20年4月1日から平成23年3月31日までの3年間とするものでございます。

以上により、「太陽の広場」の指定管理者として、中間市老人クラブ連合会を指定するに当たりまして、地方自治法第244条の2第6項の規定によりまして、議会の議決を求めらるるものでございます。

ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

次に、第67号議案公の施設の指定管理者の指定について提案理由を申し上げます。

今回、指定管理者を指定する公の施設につきましては、市民会館、体育文化センター、武道場、弓道場、幼児用プール、市営野球場、庭球場、遠賀川河川敷市民グラウンド、市民図書館及び歴史民俗資料館の10施設でございます。これらの施設につきましては、平成18年度から指定管理者制度を導入しておりますが、平成20年3月31日をもって指定期間が満了することに伴いまして、平成20年4月1日からの指定を行うものでございます。

まず、指定管理者の選定につきましては、中間市公の施設における指定管理者の指定手続き等に関する条例第5条第2項の規定によりまして、財団法人中間市文化振興財団と協議し、同条例施行規則第5条の規定に基づく指定管理者選定委員会の意見を聞いた結果、同条例第5条第1項の規定によりまして、同財団を指定管理者の候補者に選定したところでございます。

次に、選定の理由といたしましては、これら公の施設は市民の文化、スポーツの振興の拠点として、多くの市民に親しまれているという観点から、市民のニーズを把握し、かつ専門的な知識と安定的な運営を行う規模を有する市内の団体を活用することが、これらの公の施設を効果的及び効率的に運営するに当たり期待できるものと思われま。

また、文化振興財団は、平成7年から11年間にわたり当該施設の管理運営を行い、さらに平成18年度からは当該施設の指定管理者として指定され、その間重大な事故等もなく指定管理を行っており、昨年の指定管理者の実績としましては、まず管理部門としまして事故の防止、利用者の安全確保を図りつつ、経常的な経費を効果的に節減を行っており、平成18年度決算におきましても、市からの指定管理委託料を420万円の削減を果たしております。さらに、今回の新たな事業計画におきましても2%から5%の削減目標を掲げ、経営の効率化と安定した市民サービスの提供が期待できるものと思われま。

また事業部門といたしまして、当該団体の自主事業としまして20公演を実施し、九州交響楽団演奏会を初め映画上映会やコンサート、開館10周年を記念した展示会など幅広い年齢層を対象とした事業、あるいは、市内の中学校や高校の吹奏楽部を対象にした「ブラスクリニック」などの育成型事業等、本市の文化向上に資する事業を積極的に行っております。

このようなことから、平成20年4月1日から平成23年3月31日までの3年間、中間市市民会館ほか9施設の指定管理者として財団法人中間市文化振興財団を指定するに当たりまして、地方自治法第244条の2第6項の規定によりまして、議会の議決を求めるものでございます。

ご審議のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（井上 太一君）

ただいま議題となっております議案3件に対する質疑は、12月7日の本会議で行いますのでご了承お願いいたします。

日程第22. 会議録署名議員の指名

○議長（井上 太一君）

これより日程第22、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第76条の規定により、議長において宮下寛君及び山本慎悟君を指名いたします。

○議長（井上 太一君）

以上で本日の日程はすべて終了いたしましたので、本日はこれにて散会いたします。

午前10時40分散会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する

議 長 井 上 太 一

議 員 宮 下 寛

議 員 山 本 慎 悟